

基本施策 F 6 暮らしのセーフティネットを充実します

主管課：生活福祉 1 課

個別施策

- F6-1 生活困窮者の生活を安定させます
- F6-2 生活保護受給者の就労を支援します

ア 施策の目的

生活困窮者や生活保護受給者が、健康で文化的な生活を維持している。

イ 基本施策の評価

D c 目標を達成しておらず、目的達成に向けた課題の克服などがやや遅れている

ウ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

指 標 名	基準値 (時期)	区 分	H29	H30	R 元	R 2	R 3
生活保護面接相談及び生活支援相談センターで何らかの解決を得た人の割合	94.8% (26 年度)	↑ 目標値	97.4	98.3	99.2	100.0	100.0
		↑ 実績値	94.4	98.4	93.8	(見込)97.4	
		↑ 達成率	96.9%	100.1%	94.6%	97.4%	
生活保護受給者で就労可能な者（病気や障害等により就労への課題を抱えた者を含む）のうち就労している者の割合	62.9% (26 年度)	↑ 目標値	66.1	67.2	68.3	69.4	69.4
		↑ 実績値	63.9	64.1	63.4	59.5	
		↑ 達成率	96.7%	95.3%	92.9%	85.7%	

エ 評価結果の妥当性

(1) 本部会における意見を踏まえて考えると、定量的な評価の結果として、評価結果については妥当であると判断する。

ただし、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気後退の中で、就労支援が困難を極めるのはいわば当然であり、その中で努力している所管課職員の働きをもっと積極的に評価できる定性的な評価項目が必要だと考える。

オ 審議会における政策評価に対する意見

- (1) 支援員の能力向上をはかるとの記載があるが、能力向上のために、どのようなプログラムがどのように実施されているか、もう少し具体的な記載が欲しい。
- (2) 生活保護面接相談及び生活支援相談センターでなんらかの解決を得られなかったケー

スとはどのような事例なのか示してほしい。

- (3) F 6-1 「生活困窮者の生活を安定させます」の施策の目的「生活困窮者が適切な助言を受け、安定した生活をしている。」のうち、「安定した生活」の指す内容について、具体的にどのようなことか示すとよい。
- (4) 学習支援で、大学生ボランティア等による対象者に応じたきめ細かい支援ができたこと記載されているが、昨年からのコロナの影響で、長崎大学では、ボランティア活動がほとんどできていないと認識している。長崎市の支援も受け、事務局を置いている「やってみゅーでスク」との連携はどのようになっているのか、市内の他大学との連携はどのような状況なのか。今後の取り組み方針も含め、もう少し現状の説明や、具体例などの記載（好事例の紹介等）があると、市民にも分かりやすい。
- (5) 生活保護受給者就労支援の取り組みにおいて、支援対象者が減少傾向にあると記載されているが、その推移についてデータを示してほしい。

カ 審議会における施策推進に向けた提言

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響で相談件数が急増している現状では、自立支援・就労支援は困難な課題であるため、国の機関との連携が必要である。
- (2) 就労支援については、進路の実績のみならず、ヤングケアラーの問題から家庭環境の改善がどう進んだかの分析も必要である。
- (3) 子どもの健全育成の取り組みについて、多様な働きかけを行うために連携したい他の機関とは、具体的にどのような機関を想定しているのか。役割分担の見取り図のようなものが作られるとよい。
- (4) 学習支援事業について民間委託とのことであるが、不登校児の「出席扱い」可能な民間施設も開拓しつつ、対応力の強化を図る視点も重要である。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響がどのくらい、どのように出ているのか、生活保護受給者以外の人々の中にも離職率が高まっているが、市あるいは県の就労の推移と比べた形でのデータ分析があるとよい。
- (6) F 6-2 「生活保護受給者の就労を支援します」の今後の取組方針にある債務や金銭管理の課題に対して債務の整理、消費計画作成等の支援は重要である。時間も要すると思うが、生活の改善や自立につながる、管理していく力が持続するような工夫や取組みが必要である。
- (7) コロナ禍により生活困窮者への支援も複雑化し難しさを増している。誰も孤立させない孤独にさせない対策を願う。
- (8) こどもの健全育成の取り組みで、子どもが健全に育成される環境は日常生活支援、養育支援、教育支援が必要であるため子どもがいる生活保護世帯にもっと寄り添って欲しい。